



山岡さんは以前参加した交流事業でドイツを訪れた際に、ヤノシュさんの家庭でホームステイをしていました。2年ぶりに再会した感想を聞きました。



▲ 2年前の写真

三重県スポーツ少年団リーダー会

会長 **山岡一心さん**

日本では一つのスポーツを長く続ける人が多いですが、ドイツではさまざまなスポーツを試す人が多いということなど、日本とドイツの違いを知ることができました。ドイツは遠いのでなかなか会う機会が少ない中、2年ぶりにヤノシュさんに再会でできて嬉しかったです。

ヤノシュ = ヘアマンさん

日本に住む同世代から、日本のスポーツ事情やスポーツへの考え方などいろいろな意見を直接聞くことができ、とても興味深い時間でした。2年前にドイツでホストファミリーとして受け入れた山岡さんと、今度は日本で再会できたことが何より嬉しかったです。

滞 在中、ドイツ団は剣道、温泉、和菓子、伝統工芸、浴衣などさまざまな日本文化を体験しました。また、スポーツを通じた交流として、フィンランド発祥のニュースポーツであるモルックを体験しました。さらに、日本の若者と両国のスポーツ事情や、「AI」でスポーツとの関わりがどのように変化す

多彩なプログラムを体験

るか」「未来のスポーツはどのようなか」などをテーマにディスカッションを行いました。4日目はホストファミリーとそれぞれ自由時間を過ごし、夜にはさよならパーティーとしてキャンプ場でバーベキューを開催しました。滞在最終日となる5日目には役場本庁で終了式を行いました。終了式後、菰野町を発する直前には、団員とホストファミリーが別れを惜しみ、涙を流す場面も見られました。

ドイツ団グループリーダー
オリヴァー = シュヴァイツァーさん

5日間のプログラムを通してとても心に残る、そして興味深い活動ができました。私はドイツでフェンシングをしているので、剣道体験では双方の違いや似ている部分があり、とても楽しかったです。ドイツ、もしくは日本で、必ずまた会いましょう！

マッテオ =
エルスリングさん

浴衣を着て日本のお茶を飲んだことが特に印象に残っています。ホストファミリーには家族の一員

として受け入れてもらい、団らんにも加えてもらえて、全てがよい思い出です。ぜひ次はドイツに来てください！

エーファ =
ベンダーさん

特に巻かずし作り体験のプログラムが楽しかったです。ホームステイでは、ホストファミリーと一緒に花火をしたり、日本の家庭料理を作ってもらったり、とても充実した、楽しい時間を過ごせました。



2026年

日独スポーツ 青少年同時交流

ドイツ連邦共和国



バーデン・
ヴュルテンベルク州

ドイツ連邦共和国はヨーロッパ中部に位置する、16の州から成り立つ連邦共和国です。サッカーの世界的リーグの一つであるブンデスリーガをはじめ、体操や陸上競技、ハンドボールなどのスポーツが人気です。

首都 ベルリン
人口 約8,500万人
面積 約35.7万km²

ドイツから9名の青少年が来町

日 独スポーツ青少年同時交流は、公益財団法人日本スポーツ協会日本スポーツ少年団と、ドイツスポーツユニオン（dsj）が実施する国際交流事業です。昭和49年（1974年）に始まり、これまでに1万人以上が参加してきました。この事業は、日本の青少年をドイツへ派遣すると同時に、ドイツの青少年を日本各地で受け入れる形で実施されます。今回、約20年ぶりに菰野町がドイツ団の受け入れ先となりました。



ホストファミリー **大倉さん一家**

今回ホストファミリーを引き受けようと思ったきっかけは、異なる文化に触れる機会になると思ったからです。5日間一緒に過ごしたグレゴールくんは、日本の生活や文化を積極的に吸収しようとしてくれましたし、その姿を子どもたちに見ることができたのもよかったです。次は私たちがドイツを訪ねてみたいと思います。

